



10月 (4時間)	18	公平と不公平	C-(11) 公正、公平、社会正義	公平とは何か	話し合いをとおして公平とは何かを考え、大切さを理解し、差別や偏見のない社会を築こうとする態度を養う。	○公平や不公平についてのアンケート結果から感じることは何か。 ○グループによって1、2、3のなかから話し合う事例を決めよう。 ○話し合う事例について、それが公平かどうか、その判断の理由とあわせて考えよう。 ○②で考えたことをグループで話し合おう。 ○話し合ったことを、今度は学級全体で「あつてはならない違い」か「あつてはならない違い」を、それぞれ共通点について話し合おう。 ○「あつてはならない違い」は、どのようにすれば解決して行けるか、自分の考えをま	◆友達の意見を聞きながら、主体的に公平とは何かを考えている様子が見られたか。 ◆相手の立場になって考えさせるなど、多面的・多角的に考えさせることができたか。	社会、総合的な学習の時間
	19	違いを乗り越えて	C-(18) 国際理解、国際貢献	多文化の理解を深める	日本の習慣や文化のよさを理解するとともに、他の国の人々や文化に対する理解を深め、尊重しようとする実践意欲を育てる。	○ホームステイとは何か、知っているか。 ○「私」は、Aさんとお刺身を食べ続けるのを見てどのように思ったのだろう。 ○それは屋敷でよかったのか、それか「私」がすきりない気持ちになったのはなぜだろう。 ○①「大切なものは気持ち」だと気づいた「私」は、どんなことを考えたのだろう。 ○②家の反対は何だと思おうか。 ○赤ん坊が捨てられたり、生きていくのに見捨てられた人々が路上にあふれたりしている様子を思い浮かべて、あなたはどんなことを思うか。 ○院長の心を動かしたのはいったい何だろうか。 ○「なぜアキラは、どうしてこれほど真剣に老婆を助けたいと思うのだろう。」 ○生まれてきた大切な命について、考えたことをまとめてみよう。	◆困難があっても、お互いの文化や習慣を尊重し合う関係を築くことが大切であるといった発言や記述が見られたか。 ◆問い返しの発問などから、多面的・多角的に深く考えさせることができたか。	社会、外国語
	20	あふれる愛	D-(19) 生命の尊さ	生まれてきた大切な生命	生命の尊さについて、その連続性や有限性も含めて理解し、かけがえのない生命を尊重しようとする精神と態度を育てる。	○富士山に対して抱いているイメージを分けて書こう。 ○「富士山から愛をこめて」を読んで、心に最も強く残った部分を理由も含めて考えよう。 ○野口さんが指摘する現実の富士山の姿をグループで話し合い、ウェビングを使って整理しよう。 ○野口さんは「意識をもち、行動に移すこと」がなぜ大切だと考えているのだろう。	◆死を待つ人々でも救おうと懸命に頑張るマザー・テレーサの姿に共感する発言や記述が見られたか。 ◆また、そこから命の重さを見つめ、大切にしようとする姿勢が見られたか。 ◆自分の生命について、「生かされている」など、新たな気づきを促すことができたか。	社会、外国語
21	富士山から愛をこめて	C-(12) 社会参画、公共の精神	つながりが生み出す力	公德心及び社会連帯の理解を高め、一人ひとりが協力し、よりよい社会を実現しようとする実践意欲を育てる。	○富士山に対して抱いているイメージを分けて書こう。 ○「富士山から愛をこめて」を読んで、心に最も強く残った部分を理由も含めて考えよう。 ○野口さんが指摘する現実の富士山の姿をグループで話し合い、ウェビングを使って整理しよう。 ○野口さんは「意識をもち、行動に移すこと」がなぜ大切だと考えているのだろう。	◆よりよい社会を実現するためには、一人ひとりの意識を高め、力を合わせて行動に移すことが大切だということが見られたか。 ◆今ある社会をよくするために、自分にはどんな貢献ができるか、実践意欲や態度に自信を見出すことができたか。	社会、理科	
11月 (4時間)	22	木の声を聞く	D-(20) 自然愛護	自然を愛する	自然の崇高さを知り、自然に謙虚に向き合いながら自然の愛護に努めようとする態度を育てる。	○自然の美しさや「美しいなあ！」と感動した体験、自然の神秘に触れた体験を思い出してみよう。 ○木を救うのではなく、その木に宿る生命力を高めるための手伝いをしているだけと塚本さんが思うようになったのはなぜだろう。 ○塚本さんが、この大藤は移植できず、と確信できたのはどうしてだろうか。 ○樹木に祈りをささげ、その声に耳を澄ます、塚本さんの姿に何を学ぶことができるだろう。 ○自然と人間が共生するために、できることを考えてみよう。	◆生徒の発言や記述に、人間が上からの立場で自然を保護しようとするのではなく、自然の恵みをもたらして生かされているという、塚本さんの考えに共感し、自然を守ることに意味を見出し、自ら自然を愛護しようとする意欲的な態度が見られたか。 ◆話し合いや書く活動などから、自然の一部としての人間という認識や自然への謙虚な態度を育てることができたか。	理科、総合的な学習の時間
	23	オーロラ光のカーテン	D-(21) 感動、畏敬の念	自然に感動する心	人間の力を超えた自然の素晴らしさに素直に感動し、自然の中を生かされていくことを自覚して、自然に対する畏敬の念を深めよう。	○今までに自然の雄大さに感動した経験はあるか。 ○なぜ「私」はオーロラを見るために、毎年のようにカナダを訪れたのだろう。 ○「私」が驚き、腰を抜かすようになったのはなぜか、オーロラを見上げる気持ちを想像してみよう。 ○なぜ「私」はオーロラに対して口笛を吹いたり、手をたたいたりするのだろう。 ○仰向けで空を見上げていたときの「私」は、どんな気持ちだったのだろう。	◆オーロラ的美しさや神秘さを、自分の自然体験と比べてながら感じ、自然に対する畏敬の念をもち、自然から学ぶほうとする意欲を高めることができたか。 ◆視聴覚教材を感じ、オーロラの動画を見せることで、自然の神秘を思い起こさせながら、本時についての考えを深めさせることができたか。	理科
	24	家族と支え合うなかで	C-(14) 家族愛、家庭生活の充実	支え合う家族	父母、祖父母に敬愛の念をもち、家族の一員として協力し合っで生活しようとする実践意欲を高める。	○「私」が選んでしまったのは、どんな気持ちからだろうか。 ○母の話を聞いて、「私」の心はどのように変わったのだろうか。 ○老人ホームへの訪問をとおして、「私」はどんなことを考えたのだろうか。 ○「私」が積極的に祖母の世話をすることは、家族全体にとってどんな意味があるのだろうか。	◆家族と支え合っている無償の愛情や激励に気づき、家族の一員として協力し合っで生活しようとする意欲が発言や道徳ノートの内容などに見られたか。 ◆生徒の家族関係の多様性に配慮しつつ、家族の大切さに気づかせることができたか。	技術・家庭
12月 (2時間)	25	震災を乗り越えて一歩進んだ郷土芸能	C-(16) 郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	郷土芸能を伝える	郷土によって育まれてきた伝統と文化のよさを理解し、郷土への誇りや愛着をもち、郷土に対して主体的に関わりようとする心や態度を育てる。	○映像で見たもの以外にどんな伝統芸能を知っているか。 ○長谷川さんや長瀬くんはどのようにして郷土芸能を復活させたか。 ○大きな拍手が沸き起こったとき、生徒のみなさんはどんな気持ちだったのだろうか。 ○長瀬くんが、後輩に対して「郷土芸能を自分たちの手で伝えてほしい」とはどうしてだろうか。 ○あなたの住んでいる地域には、どんな郷土芸能があるだろうか。それにはどんな意味があるのだろうか。	◆地域に伝えられてきた伝統文化を、自分たちが受け継いでいくことが大切であるといった発言や記述が見られたか。 ◆発問などから、自分自身との関わりの中で深く考えさせることができたか。	社会、総合的な学習の時間
	26	奈良筆に生きる	C-(17) 郷土の尊重、郷土を愛する態度	伝統を守る	日本人としての自覚をもって我が国の優れた文化を継承し、その創造に貢献しようとする態度を育てる。	○奈良筆についてどんな感想をもったか。 ○「この頃の奈良筆は、質が落ちた」という話を耳にしたとき、史峰はどんなことを決心したか。 ○史峰は、なぜ奈良筆の出現を不安に思ったり、奈良筆の伝統工芸後継者を求めて走り回ったのだろうか。 ○史峰は、仕事場に掲げた「一」を以て之を貫く」という書を見ながら何を思ったのだろう。	◆史峰の生き方に触れることにより、日本の文化や伝統を大切に、日本人として誇りをもって生きようという発言や記述が見られたか。 ◆実物や映像を組み合わせ提示することにより、日本文化の素晴らしさに気づかせることができたか。	国語、社会
	27	ゆうへー生きていくためにありがとう	D-(19) 生命の尊さ	つながる	多くの人々の支えによって生きていくことに気づくことで、誰もがかけがえのない存在であることを受け入れ、互いの存在を大切にしようとする実践意欲を育てる。	○「117希望の灯り」の写真を見てこれ何の火だかと思うか。 ○突然の地震に、しゅうくん、ゆうちゃん、母である筆者は、どんな気持ちになったのだろう。 ○筆者はどんな思いから、しゅうくんのもとには行かず、ゆうちゃんと一緒に生きることを選択したのだろうか。 ○「生きていくためにありがとう」には、筆者のどのような思いが込められているのだろうか。	◆生きていくことが「当たり前に」ではないことに気づき、命のつながりや支え合いに関する発言や記述が見られたか。 ◆筆者や家族の思いを考えさせることとおして、周りの人々の思いの上に自分が生きていくことを考えさせることができたか。	社会、総合的な学習の時間
1月 (3時間)	28	裏庭でのごきごき	A-(1) 自主、自律、自由と責任	誠実な生き方	自分の行動に責任をもち、自らを律し、誠実に生きようとする判断力を育てる。	○健二は、英語の授業中、どんなことを考えていたのだろうか。 ○大輔から「俺を出し抜いて先生のところになんか行くよ。」と言われたとき、健二はどんなことを考えていたのだろうか。 ○健二は、誰に映った自分の姿を見たとき、どんなことを考えていたのだろうか。 ○健二が鏡に映った自分を見たとき、どんなことを考えていたのかを話し合おう。 ○自分で自分の態度を決めなければならない場面と直面したとき、考えなければならないことは何かをまとめてみよう。	◆人間は失敗を謝らねばならないとわかっているのに、そうできないことがあるのはなぜかを話し合い、それを受け入れることが大切だといった意見や、責任をもつことの大切さに気づき、自らも誠実に生きようとする発言や記述が見られたか。 ◆話し合いをとおして、健二の態度について生徒自身の体験と重ね合わせて考えさせることができたか。	特別活動
	29	旗	B-(8) 友情、信頼	友達のよさ	友情の尊さを理解するとともに、真の友情を築くために、互いに信頼し、励まし合おうとする実践意欲を高める。	○今までの、友情を感じたことはあるか。 ○もしも、友情を見た少女は、どんなことを思ったのだろう。 ○友人に自分の気持ちを話さず少女は、どんな気持ちだったのだろう。 ○「クラッシュ(ツツワークの旗)」がひびく音がしているのを見た少女は、どんなことを思ったのだろう。 ○友達に支えられていると思うことはなんだろうか。	◆自分にも友達を励まし支えていくことができたか、また、それに応えようとする双方向の大切さを促した発言や記述が見られたか。 ◆問い返しの発問などによって、生徒自身の経験を踏まえて、友達相互の視点から深く考えさせることができたか。	数学、特別活動
	30	自分だけ「余り」になってしまおう……	B-(9) 相互理解、寛容	お互いを認め合う	いろいろなもの見方や考え方があつていくことに気づき、寛容の心をもって謙虚に他者から学ぶ態度を育てる。	○今まで自分だけ「余り」になって困ったこととはなにか、そのときどんな気持ちだったか。 ○好美さんはどんなことに困っていたのだろうか。好美さんの悩みを整理しよう。 ○「よく」が「よい」な」と思ったのは、どうしてなのだろうか。 ○「余りの一人」を分かち合うとは、どういうことなのかを話し合い、どんな考え方が大切か考えよう。	◆問題解決的な学習をとおして、余りをつくらない生き方のために、お互いの存在を認め尊重し合うことが大切だといった発言や記述が見られたか。 ◆問題解決的な学習を円滑に展開し、話し合いを深めることができたか。	数学、特別活動
2月 (4時間)	31	「肝心」のバスガイド	C-(16) 郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	ふるさとへの思い	先達のおかげで今の暮らしを営めることへの尊敬の念や感謝の気持ちを深め、主体的に郷土に関わりようとする態度を育てる。	○沖繩観光と聞いて思い浮かぶものはなんだろうか。 ○場面を整理しよう。 ○「肝心」は、具体的にどんな気持ちを表した言葉だろうか。 ○崎原さんの行動を支えているのはなんだろうか。 ○自分のふるさとへの向き合い方を考えてみよう。	◆自分のふるさとに対する再認識や、それを未来へ伝えていく大切さ、郷土の発展のために何ができるかなどに関し、発言や記述が見られたか。 ◆問い返しの発問などから自分自身との関わりの中で考えさせることができたか。	社会、音楽、総合的な学習の時間
	32	役に立つことができるかな	C-(13) 勤労	働くことの尊さ	勤労の尊さや意義を理解し、将来の生き方について考えを深め、勤労を通じて社会に貢献する態度を育てる。	○働く人の写真を見て、どんなイメージをもったか。 ○職場体験に向かう職員が「ワクワクしているのはどうしてだろうか。」 ○体験前に「僕」が思っていた、消防士の仕事への「かっこいい」というイメージは、体験後、どう変化したのだろうか。 ○帰りの電車で中の子を落着かせた先生の姿から、「僕」はどんなことを考えたのだろうか。 ○職場体験があつて一日をとおして、「僕」が思った働くことの意味について考えてみよう。	◆勤労の尊さを重んじる生き方を基に、社会における自分の役割や将来の生き方に関する発言や記述が見られたか。 ◆主人公の勤労観に対する変容を追いながら深く考えさせることができたか。	総合的な学習の時間
	33	バスと赤ちゃん	B-(6) 思いやり、感謝	社会の中の思いやり	多くの人々の善意により社会生活が成り立っていることに感謝し、人間愛の精神をもって思いやりの心を能動的に示そうとする態度を育てる。	○赤ちゃんに対してどんなイメージをもっているか。 ○どうしてお母さんは「こで降りよう。」と言ったのだろう。 ○バスの運転手さんが乗客に伝えたかった思いはなんだろうか。その思いは、なぜ乗客に伝わったのだろうか。 ○最初に拍手をした人と運転手さんの共通点はなんだろうか。 ○この光景は、どうして「私」の大切な思い出になったのだろうか。 ○社会の中で思いやりが求められる状況で、自分はどう対応しようと思うか、想像してみよう。	◆人間愛の精神をもって思いやりの心を示そうとする発言や記述が見られたか。 ◆発言構成の工夫によって、自分自身との関わりの中で深く考えさせることができたか。	社会、技術・家庭、総合的な学習の時間
3月 (2時間)	34	緑のじゅうたん	A-(5) 真理の探究、創造	理想に向かって	現実を謙虚に受け止め、努力と工夫を重ね、理想に向かって人生を切り拓きたくましく生きようとする実践意欲を育てる。	○国立競技場の芝は、なぜ冬でも青々としていると思うか。 ○鈴木さんが国立競技場のグラウンドに感動して就職を決め、働き始めたとき、どんなことを考えていたのだろうか。 ○イングランドの監督から冬の芝が黄色いことを指摘されたとき、鈴木さんはどんなことを考えていたのだろうか。 ○鈴木さんが、冬でも青々とした芝を作り続ける努力をしたのは、どんな思いからだろうか。	◆自分にとって実現したいと思える理想を見つけようとする、前向きな発言や記述が見られたか。 ○鈴木さんの生き方を手がかりに、自己の生き方に対する考えを深めさせることができたか。	理科、保健体育、総合的な学習の時間
	35	いつわりのバイオリン	D-(22) よりよく生きる喜び	人間として生きる喜び	人間には弱さや醜さを克服する強さや気高さがあることを悟って、人間として生きる喜びを見出そうとする心情を育てる。	○バイオリン職人のフランクは、どんな思いで日々バイオリン作りに励んでいたのだろうか。 ○著名なバイオニストから「あなたの作ったバイオリンで演奏したい」と言われたとき、どんなことを考えたのだろうか。 ○納得のいくものができなかったフランクは、ロビンのバイオリンに自分のラベルを貼る。そのとき、どんな思いだったのだろうか。 ○ロビンの手紙を読み、フランクは涙を流しながら何を考えていたのだろうか。	◆フランクの心情の変化を追いかけ、誰もが持つ人間の弱さ、醜さに共感し、よりよく生きる喜びに関わった発言や記述が見られたか。 ○フランクの心の変化に共感させ、人間の弱さ、醜さを理解させるためのねらいに込められた発問を示すことができたか。	音楽

# 年間指導計画 ・第2学年

学校の教育目標 凛とした「元氣・感動・温もり」のある生徒の育成  
 学年の重点項目 ・道徳の時間において、感受の考えと自らの考えを比較し、新たな考えを持つことが出来るようにする。  
 ・集団生活の向上に努め、真の友情について考えさせる。

・自分への理解を深め、目標をもってやり抜く態度を育てる。

月	教材名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問(◎は中心発問)	評価のポイント (◎ねらいについて、◇指導方法について)	各教科等	
4月(3時間)	1	自分の弱さ と戦え	D-(22)	よりよく生 きる喜び	自分の弱 さの克服	自らの弱さを自覚し、それを克服しようとする強さをもち、人間として高く生きようとする態度を育む。 ○国枝さんが当初、勝てなかったのは、なぜだろうか。 ○ウインさんは、なぜ「俺は最強だ！」と叫ばせたのだろうか。 ◎国枝さんが世界一になったあと、自分の未熟さに気づいて、さらに自分を変えたのはどう考えたからだろう。 ○自分の弱さを克服するために、どんなことが大切か考えてみよう。	◆自分の弱さや醜さを克服し、強さや気高さに変える気持ちをもとめる発言や記述が見られたか。 ◇教材をとおして多面的・多角的な視点で議論させることができたか。	保健体育
	2	おばちゃん のくれた "おまじない"	C-(13)	勤労	働くとい うこと	○「働く」と聞いて、どんなことをイメージするか。 ○今まで親に仕事をしてきたことに愕然としたとき、「私」はどんなことを考えただろう。 ○おばちゃんが必要になり、病院中に響き渡るほど大声で泣いたとき、「私」はどんな思いだっただろう。 ◎「私」は、おばちゃんがかけてくれたおまじないをどう向き合ってきたのだろうか。 ○将来就くであろう職業に、どんなことを求めているのかを考えてみよう。	◆働く喜びや自分の仕事への誇り、充実感の面から仕事について理解し、自分なりに将来の生き方を考えようとする発言や記述が見られたか。 ◎「私」の心情の変化と生徒の勤労観と結びつくように問いかけ、将来の生き方について多面的・多角的に考えさせることができたか。	総合的な学習の時間、特別活動
	3	挨拶は言葉 のスキン シップ	B-(7)	礼儀	心を形に する	○「私」はどのように職場体験学習に積極的にいくなかったのか。また、「私」はどんな気持ちで職場体験学習に臨んでいたのだろうか。 ◎店長さんにお客様にどんなときに喜んでもらったか?と聞かれ、なぜ「私」は答えることができなかったのだろうか。 ◎店長さんが「私」たちに伝えたかったのは、どんな思いだろう。 ○心のこもった挨拶をすることがなぜ大切なのだろうか。自分の経験を思い出しながらかけてみよう。 ○「おはよう。」や「いただきます。」などの短い挨拶に込められている心を考えてみよう。	◆礼儀が、相手を尊重し敬愛する気持ちにつながり、コミュニケーションの基本になることを理解し、「…の気持ちで挨拶したい。」「形式だけの挨拶にならないように気をつける。」のような今後の実践につながる前向きな言葉が見られたか。 ◇普段の自分の挨拶を振り返り、礼儀の意義について深く考えさせることができたか。	国語、総合的な学習の時間
5月(3時間)	4	最後のバ ートナー	D-(19)	生命の尊 さ	支え合う 生命	○盲導犬はどのように育てられるか、知っているか。 ○「死ぬとわかってはいるがなぞ預かるの。」と尋ねられたとき、西田さんはどんなことを考えたのだろうか。 ○西田さんは、松尾さんの手紙からどんな気持ちを受け取ったのだろうか。 ◎「もう、引退犬には関わりたい。」と思っていた西田さんが、ボランティアを続けていてこう思ったのは、なぜだろう。 ○支え合う生命について、考えたことをまとめてみよう。	◆周りの人たちが動物がお互いに支え合っているという命の尊さに関わる意見や記述が見られたか。 ◎命の尊さ、命のつながりや支え合い、人間や動物などと同じ命であるということ、教材提示や発問によって多面的・多角的に考えさせることができたか。	理科、総合的な学習の時間
	5	名乗り出 なかつた 友	B-(6)	思いやり、 感謝	さりげな い優しさ	○相手の立場を尊重したりさりげない親切やいたわりの行動が多様な感謝を生むことを理解し、潤いのある温かな人間関係を築こうとする態度を養う。 ○地域の高齢者などに、思いやりのある行動をとった経験はあるか。 ○全校集会で友達三人の顔を見ることができなかった「僕」の心の中は、どんなものだろうか。 ◎一か月の朝会で、初めて「僕」の胸に熱いものが込み上げてきたのは、どうしてだろうか。 ○「僕」が「今度は僕の番だ。」と思ったのは、何を感じたからだろうか。 ○思いやりのある行動をするために、大切なことはなんだろうか。 ○自分で決めたことなのに、諦めたり投げやりになったりして、達成できなかったことはあるか。 ○カナは、ロータリーでミカを待っているとき、どんな気持ちだっただろうか。 ○カナは、その夜の夜、部屋で一人になったとき、どんなことを考えていただろうか。 ◎カナはベランダにいたとき、次の日ミカに会ってどんなことを伝えようと考えていたのだろうか。 ○自主的に考え判断し、誠実に実行することによる判断力を育成する。	◆さりげない思いやりと心と感謝の心をもつ大切さについて発言や記述が見られたか。 ◇「僕」の思いだけでなく、お年寄りの女性や多くの人の思いから多面的・多角的に考えさせることができたか。	社会、総合的な学習の時間、特別活動
	6	五月の風 —カナ—	A-(1)	自主、自 律、自由 と責任	自分を信 じて	○自主的に考え判断し、誠実に実行することによる判断力を育成する。 ○「五月の風」と聞いて、どんな風をイメージするか。 ○カナが待ち合わせ場所にいらなかったことについて、どんな問題が考えられるだろうか。 ○カナからの電話で、ミカの胸がドキドキして、カナの心細そうな声が耳から離れなかったのはなぜだろう。 ◎ミカが「私はカナの信頼に添えていない。」と思ったのはなぜなのかを話し合おう。 ○相手にとって心から信頼できる友達になるためには、どんなことが大切かと思うか、まとめてみよう。	◆自主的に考え、判断し、誠実に実行することについて、自分なりに考えた発言や記述が見られたか。 ◇登場人物の考え方をとおして、自主的に考え、判断し、誠実に実行してこうとする判断力を育てることができたか。	技術・家庭、特別活動
6月(4時間)	7	五月の風 —ミカ—	B-(8)	友情、信 頼	本当の友 達	○互いに励まし合い、高め合う本当の友達をつくることとする態度を育てる。 ○ライバルとは、どう存在だろうか。 ○啓介が、康夫の見舞いになかなか行けなかったのはどのような気持ちだったからだろうか。 ○見舞いに来た啓介に対し、康夫が「つらかったらよかったのはなぜだろう。」 ◎「このままではいけない」と考えた康夫が、啓介に対して伝えたかった思いとは、どんなことだろうか。 ○康夫からの手紙を読んだ啓介は、どんな内容の返事を書いただろうか。 ○真の友情とはどのようなものだろうか。	◆相手にとって心から信頼できる友達とはどんな友達か考え、よりよい友人関係を築いていくこととする発言や記述が見られたか。 ◇問題解決的な学習をとおして、互いに励まし合い、高め合う本当の友達について考えさせることができたか。	技術・家庭、特別活動
	8	ライバル	B-(8)	友情、信 頼	真の友情	○ライバルとは、どう存在だろうか。 ○啓介が、康夫の見舞いになかなか行けなかったのはどのような気持ちだったからだろうか。 ○見舞いに来た啓介に対し、康夫が「つらかったらよかったのはなぜだろう。」 ◎「このままではいけない」と考えた康夫が、啓介に対して伝えたかった思いとは、どんなことだろうか。 ○康夫からの手紙を読んだ啓介は、どんな内容の返事を書いただろうか。 ○真の友情とはどのようなものだろうか。	◆啓介と康夫の心の葛藤に共感し、真の友情について深く考えているような姿勢や記述が見られたか。 ◎ロールプレイング(役割を交換して手紙を書く手法)などを効果的に取り入れて、啓介と康夫の葛藤に共感させることができたか。	保健体育
	9	戦争を取 材する	A-(5)	真理の探 究、創造	真実を追 い求める	○この写真の人を知っているか。 ○ジャーナリストの仕事を選んだ山本さんに対して、あなたはどうか感じただろうか。 ○山本さんが職場取材を始めたころの悩みは何だろうか。 ○息子を亡くした父親の取材をとおして、山本さんが得た決意は何だろうか。 ◎山本さんはジャーナリストとしての仕事について、どう思っていただろうか。 ○真実を追求めようとするとき、どんなことが大切だろうか。	◆山本さんの悩みを自分の関わりで考え、理想の実現に向けてよりよく生きようとする発言や記述が見られたか。 ◇発問やワークシートの記入から、よりよく生きることについて深く考えさせることができたか。	社会、総合的な学習の時間
7月(2時間)	10	海と空—程 野の人々—	C-(18)	国際理 解、国際 貢献	国際社会 の一員	○世界の中の日本人としての自覚をもち、他国を尊重し、国際的視野に立って、世界の平和と人類の発展に貢献しようとする態度を育てる。 ○串本町とトルコには、どんなつながりがあるのだろうか。 ○「私」がどうしても櫻野に行きかたつたのは、なぜだろう。 ○エルトル号の号の号を救助した櫻野の人々の「思い」はどんなものだったのだろうか。 ◎「海と空」をつなぐ「水平線」と同じように、二つの救援活動をつなぐものとはなんだろうか。 ○国際人として生きていくために、私たちはどんなことを大切にすればよいだろうか。	◆「同じ人間として他国と尊重し合うことが大切である。」「国際人としてこんな生き方をしたい。」といった発言や記述が見られたか。 ◇反省や発問などから教材中の行為や心情について深く考えさせることができたか。感想だけでなく自分ができることを考えさせることができたか。	社会
	11	美しい鳥取 砂丘	C-(10)	道徳精 神、公德 心	規則の役 割	○私たちはなぜ、何を求めて観光をするのだろうか。 ○鳥取砂丘では、なぜ落書きが問題となっているのだろうか。 ○落書きをしている人は、どんな気持ちで落書きをしているのだろうか。 ◎落書きの問題を解決するためにどうしたらよいか、またその理由について発表し合い、どんな考え方が大切か話し合おう。 ○よりよい規則とはどんなものかと思うか、まとめてみよう。	◆社会には、法やきまりが守られない状況があるが、知恵を出し合って粘り強く方向性に改善してこうとする視点での発言や記述が見られたか。 ◎話し合いを深めるなかで、「なぜきまりが守られないのか、どうすれば少しでもよい方に改善できるのか。」といった意見を多面的・多角的な視点から出させることができたか。	社会、理科
	12	和樹の夏祭 り	C-(16)	郷土の伝 統と文化 の尊重、 郷土を愛 する態度	地域の祭 りの大切 さ	○郷土の伝統と文化を大切に、地域社会の一員としての自覚をもって、郷土の発展に努めようとする実践意欲や態度を育てる。 ○皆が考える「この町の誇り」とはなんだろうか。 ○和樹は、なぜ祭りが大好きなのだろうか。 ○地域の夏祭りの中止を聞いて、和樹はどんなことを考えただろうか。 ○「楽しんできたか?」という剛に「それは、こっこのセリフじゃ。」と返した和樹は、どんなことを考えていただろうか。 ◎「俺らの祭り」という一言が、和樹の心に引っかかったのはなぜだろう。 ○地域の伝統を絶やさないために必要なことはなんだろうか。	◆地域社会の一員として、郷土の発展に努めようとする発言や記述があったか。 ◇生徒自身が生活する地域社会を想起させ、その中で自分の生き方を考えさせることができたか。	社会、特別活動
9月(4時間)	13	小さな工場 の大きな仕 事	C-(13)	勤労	社会への 貢献	○将来、どんな職業に就きたいか。 ○「僕」は、自分の家の仕事についてどのように思っていたのだろうか。 ◎職場体験のとき、「僕」はどんな気持ちで弁当を置いていたのだろうか。 ◎父の「黒い手」が、誇らしく見えました。」と「僕」が感じたのは、なぜだろう。 ○「働く」とは何か考えてみよう。	◆自己の資質・能力を生かして社会に貢献することに意味があるといった勤労観に関わる発言や記述が見られたか。 ◎友達との話し合いをとおして「僕」の心情の変化に気づかせ、深く考えさせることができたか。	理科、総合的な学習の時間
	14	樹齢七千年 の杉	D-(21)	感動、畏 敬の念	自然の偉 大さ	○これまで山や海などで「美しいな。大きいな。」と心を打たれた経験には、どんなことがあるか。 ○樹齢七千年の杉の存在を聞いた筆者は、どう思ったのだろうか。 ◎縄文杉が「七千年の命」を育んできているということから、筆者はどんなことを思っただろうか。 ◎「死の瞬間まで、命の火を、ほほうと燃やそう。美しい生き方」とはどんな生き方だろうか。 ○自然の美しさや偉大さに接したとき、どのような気持ちになるか、考えてみよう。	◆自然のかけがえのない美しさや偉大さを感じ取り、畏敬の念を深めているような発言や記述があったか。 ◇感動した体験を想起させたり写真を活用したりすることで、生徒自身に関わりのあることとして考えさせることができたか。	理科
15	「自分」つ てなんた らう	A-(3)	向上心、 個性の伸 長	自己を見 つめる	○あなたのように自分を考えてみよう。 ○グループになって、自分以外の人のよさを示す言葉とその理由を、それぞれの「言葉のプレゼント」として書こう。 ○「言葉のプレゼント」を交換し合い、自分について書かれたものを読もう。 ○自分への「言葉のプレゼント」について、感想を書こう。 ○「自分」ってなんたろうを讀んで、自分が「宝石になる」ために具体的にどんな努力ができるか、自分の考えを書こう。 ◎再びグループになって、「宝石になるための努力」を発表し合い、友達の発表で参考になったことをまとめてみよう。 ○自分自身のよさを認めることで、これからの自分がどう変わっていくかを、考えてみよう。	◆自分には自分のよさをあり、他人にもよさがあることを発見し、自分に自信をもとうとする発言や記述が見られたか。 ◎互いのよさを指摘し合うことで、将来に向けて社会に役立つ自分の姿を発見できるように促すことができたか。	美術、総合的な学習の時間、特別活動	

	16	ネット将棋	A-(1)	自主、自由と責任	インターネット上の責任ある言動	誠実に行動することの大切さを理解し、自主的に行動しその結果に責任をもつとする態度を育てる。	○将棋の終わりを知っているか。 ○いやそうな顔もせず、駒を片づける敏和を見て、「僕」はどのようなことを思っていたのか。 ○「僕」がネット将棋からいきなりログアウトしたのは、どうしてだろう。 ○歌和のツッコミに笑えなかった「僕」は、どんなことを考えたのだろう。 ○インターネット上では、相手が見えないために責任ののりもない行動が起きやすいが、どんなことに気を付ければよいだろう。	◆善悪の判断を正しく行い、相手の立場に立って誠実に行動しようとする発言や記述が見られたか。 ◇発問や補助発問などから、多面的・多角的に考えさせることができたか。	保健体育、 技術・家庭
10月 (4時間)	17	体験ナースをとおして	D-(19)	生命の尊さ	輝く生命	かけがえのない命を与えられていることに気付いて感謝し、自他の生命を尊重しようとする実践意欲を培う。	○「命」とはどんなものか。どんなときに感じるか。 ○緊張した「私」が病院でナースキャップをつけてもらったとき、気持ちがキュッと引き締まった。どんな気持ちだったのだろう。 ○「私」は赤ちゃんとミルクを与えながら、どんなことを感じたのだろう。 ○「私」は、初めての出産で心細いはずの母親の満面の笑みを見て、どんなことを考えたのだろう。 ○「私」がお母さんから出生の様子を聞いたときの、胸がキュッと締めつけられるような思いとは、どんな思いだろう。 ○生命の重さや尊さについて考えてみよう。	◆生命の尊さを理解し、生命の尊厳について理解を深めた発言や記述が見られたか。 ◇発問構成から、主人公の生命に対する思いに共感させることができたか。	保健体育、 総合的な学習の時間
	18	行動する建築家 坂茂	C-(12)	社会参画、公共の精神	社会のためにできること	社会参画の意識を高め、公共の精神をもってよりよい社会の実現のために貢献しようとする態度を育む。	○東日本大震災後の避難所は、どんな生活だったと思うか。 ○坂さんは、どんな思いから間仕切りシステムを考案したのだろうか。 ○建築家としての評価が高まったにもかかわらず、坂さんの心が晴れなかったのはなぜだろうか。 ○坂さんは、どんな思いから被災地を飛び回り、ボランティアとして支援活動をしたのだろうか。 ○あなたはどんなことに社会に貢献しようと思っているだろう。	◆社会に参画することの意義を理解し、積極的に社会に関わっていくこととする意見や記述が見られたか。 ◇どのように社会に参画し、よりよい社会の実現のためにどのようにすればよいか、多面的・多角的に考えさせることができたか。	社会、数 学、美術、 総合的な学習の時間
10月	19	さよなら、ホストファミリー	C-(17)	我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	日本人としての誇り	国際社会に生きる日本人としての自覚を深め、我が国を愛する心情を育てる。	○ニューゼalandについて知っているか。 ○ソニアがニューゼalandに誇りに思っているのは、どうしてだろうか。 ○知子が、ソニアに対抗するように日本を大切に思うようになったのは、どんな気持ちからだろうか。 ○ソニアの考え方に触れ、知子が日本人としての意識を深めていったのはなぜだろうか。 ○身近な生活の中にある日本の伝統や文化を受け継ぎ発展させるためには、どんなことが大切だろう。	◆国際社会に生きる日本人としての自覚を深め、日本のよさの理解や伝統と文化の継承に努めようとする発言や記述が見られたか。 ◇知子と生徒自身の姿が重ね合わさるように、知子の生き方をおとて深く考えさせることができたか。	社会、外国語
	20	夜のくだもの屋	B-(6)	思いやり、感謝	人の思いやりへの感謝	人間は多くの人々の善言や思いやりによって支えられ、守られていることに気づき、感謝する態度を育てる。	○暗い夜道を一人歩くときはどんな気持ちだろうか。 ○くだもの屋のあたりを見たときの少女は、どんな気持ちだっただろう。 ○見慣れた品を買いに行ったときに、少女が思わず息をのんだのはどうしてだろう。 ○少女が「ふたたび、声もなかった。」のはどうしてだろう。 ○人の思いやりに気づくには何が大切だろう。	◆周りの人の優しさや思いやりに気づき、それに感謝する発言や記述があったか。 ◇登場人物の思いを多面的・多角的に深く考えさせることができたか。	国語、音楽
11月 (4時間)	21	恋する涙	B-(8)	友情、信頼	友情と好意	悩みや葛藤を乗り越えることで真の友情は培われるものであることを理解し、相手に信頼される自分になろうとする実践意欲を高める。	○初恋はいつだったか。 ○友だちに打ちあけられた「私」の心の中は、どのような感じだったのだろう。 ○●●●●の思いが「潮がむくむくさめてしまった」という「私」をどう思うか。 ○「私」が「恋はつきつぎにミステリー」を解きあかしてくれるステキな冒険」と言っている意味を考えてみよう。 ○友達とよりよい関係を築いていくために、どんなことが大切だろう。	◆冷静に自分を見つめることで、友情を深めていこうとする発言や記述が見られたか。 ◇受容的な態度や心情円熟などの活用で、全員が参加できる授業を構築できたか。	保健体育
	22	リスペクタアザーズ	C-(11)	公正、公平、社会正義	個性を尊重する社会	正義と公正さを重んじ、誰に対しても公平に接し、差別や偏見のない社会の実現に努める心情を育む。	○「食のタブー(牛(豚))」について知っているか。 ○人間関係のトラブルが起こった際、行動への注意ではなく「他の人のことを尊重しなさい」と言われたとき、「僕」は、どんなことを考えたのだろうか。 ○日本に来て、これまでのサンディエゴでの常識が通用しなかったとき、「僕」はどう考えたのだろうか。 ○「人権尊重の社会を作っていくのは、僕たちひとりひとりの考え方による」と言った「僕」の思いとは何だろう。 ○差別や偏見を生む原因はどこにあるのだろうか。いろいろな角度から考えてみよう。	◆「他の人のことを尊重する」という考え方をとおして、歴史的な背景、風土などを踏まえてアメリカと日本の考え方を比べ、公平・公正な社会をめざし、よりよい生き方や考え方を模索する発言や記述が見られたか。 ◇考え方の違いを比較、整理することをおとて、生徒一人ひとりのよりよい生き方につながるよう考えさせることができたか。	社会、特別活動
	23	コトコの涙	B-(9)	相互理解、寛容	わかり合うこと	人にはさまざまな考え方があることを理解し、自分の考えを伝えつつ、わかり合い、他に学ぼうとする謙虚な態度を育てる。	○コトコが笹岡さんに声をかけたのは、どんな考えからだろう。 ○マサシが怒ったことに対し園長さんから慰められ、涙をぬぐったコトコはどんな気持ちだったのだろう。 ○さらに園長さんの話を聞いて、しばらく止まることがなかったコトコの涙にはどんな意味があるのだろうか。 ○園長の田島さんの話を聞いたコトコは、今後、笹岡さんにどのように接するだろう。 ○わかり合うためには、どう考え、行動したらよいだろう。	◆中心発問において「自分の考えを伝えつつ、わかり合い、他に学ぼうとする」とこの大切さに気づいていたコトコの発言や記述があったか。 ◇生徒の意見を取り上げて問い直すことにより、話し合いを深めることができたか。	総合的な学習の時間
	24	ヨント	C-(11)	公正、公平、社会正義	いじめへの公正な態度	偏見を正し正義を貫くことと決意する主人公の姿に共感することをおとて、正義を重んじ、偏見や差別をなくしていくこととする態度を育てる。	○「空気が読めない。」という表現を、どんなときに使っているか。 ○「ヨント」を読んで、どんなことが問題だと考えたのだろうか。 ○「空気を読む」ということについて、どんなことを考えるかまとめてみよう。 ○②で考えたことをもとに、人はなぜ、自分と異なる人を排除しようとするところがあるのかを話し合い、どんな考え方が大切か考えよう。 ○公正な態度で正義を貫くために大切なことについてまとめてみよう。	◆自分の学校生活などを振り返り、偏った見方や考え方によって生じている不公平に気づき、それらをなくすよう努力していくこととする発言や記述が見られたか。 ◇発問構成や問題解決的な学習によって、正義と公正さを重んじ、不公平を許さない主人公の姿に共感させることができたか。	特別活動
12月 (3時間)	25	ハイタッチがくれたもの	C-(15)	よりよい学校生活、集団生活の充実	私たちがつくる校風	集団で協力し合う大切さに気づき、狭い仲間意識を超えよりよい校風をつくらうとする意欲を育てる。	○「いじめゼロサミット」とは、どんな取り組みなのだろう。 ○生徒会のみんなへ呼びかけると、誰も賛成してくれなかったとき、裕司はどんな気持ちになったのだろう。 ○「みんな大切な仲間だ。」と感じた裕司は、どんなことに気付いたのだろう。 ○裕司が、もう一度、ハイタッチを提案しようと思ったのは、どんな思いからだろう。 ○学校のよさや伝統を後輩たちに伝えていくには、どうしたらよいだろう。	◆自己中心的な考えや狭い仲間意識を超え、互いに理解し協力し合っよ学校をつくるのが大切だといった発言や記述が見られたか。 ◇問い返しや深める発問などから、多面的・多角的に深く考えさせることができたか。	特別活動
	26	オーストリアのマス川	C-(10)	遵法精神、公德心	法やきまりの意義	きまりは幸福な社会を実現するためにあるということを確認し、それを遵守しようとする判断力を育む。	○世の中には、どのようなきまりがあるか。また、そのきまりは必要だと思うか。 ○最初にジマが釣れたときの「僕」は、どんな気持ちだったのだろうか。 ○グレイリングを釣ったときの「僕」は、どんな気持ちだったのだろうか。 ○釣った魚を川に放った「僕」の気持ちはどうだったのだろう。 ○なぜ「きまり」を守らなければならないのだろう。	◆きまりの必要性や守らないことによる影響を、自分の生活の問題として考えているような発言や記述が見られたか。 ◇「僕」のさまざまな心情や葛藤する気持ちに共感させながら、「私」を大切にしながらも「公」を多面的・多角的に考えさせることができたか。	社会、外国語
	27	よみがえり、えりもの森	D-(20)	自然愛護	自然環境を守る	人間は自然界のつながりの中で多くの恩恵を受けており、その有り難さに感謝するとともに、自然を守り行動しようとする態度を育む。	○自然のすこさや素晴らしいさを感じたことがあるか。 ○「おれたちの手で、海とふるささを、よみがえらせよう。」と常雄さんが決意したのはなぜか。 ○さまざまな困難があったが、そのときの常雄さんたちはどんなことを思ったのだろうか。 ○「えりもの人たちの森づくりは、おわらない。」とは、どういうことだろう。 ○自然とどう関わっていくことが大切だろうか。自分にできることを具体的に考えてみよう。	◆人間が自然界のつながりの中で生かされていることに気づき、自然を守り行動しようとする発言や記述が見られたか。 ◇問い返しや発問などから自然と人間の関係について深く考えさせることができたか。	理科
	28	ダジョー・ニシオカ	C-(18)	国際理解、国際貢献	真の国際協力	それぞれの国の伝統と文化に各国民が誇りをもっていることを理解し、その上で日本人として国際協力を積極的に行おうとする態度を培う。	○西岡さんはどのような思いで、ヒマラヤの国々で仕事をすることを希望したのだろうか。 ○プーテンの人々が、新しい農業のやり方をなかなか受け入れられなかったとき、西岡さんはどんなことを考えていたのだろうか。 ○シムガンとの関係のために、八百回もの話し合いを重ねた西岡さんの粘りは、どこからきたのだろうか。 ○シムガンの暮らしのよすがが変化するのを見て、西岡さんはどのように感じただろうか。 ○国際協力を行うには、どのような姿勢が必要だろうか。	◆国際協力とは、一時的な物資の援助ではなく、その国が自立して成長していけるように継続的かつ相互理解に基づいた双方向的なものでなければならぬことについて考え、日本人として国際協力を積極的にしようとする態度が発言や記述に見られたか。 ○それぞれの国の伝統や文化に対する理解や尊重を重視して一方的な支援といった短絡的な思考にならないよう留意し、異文化を理解する・理解してもらうには時間と努力が必要であり、相手の立場で考えることが不可欠であることに気付くよう指導できたか。	社会、外国語
1月 (3時間)	29	門掃き	C-(12)	社会参画、公共の精神	美しい社会	「門掃き」をおとて、社会連帯にある相互扶助や思いやりの心を知ることにより、よりよい社会を生み出す主体者として行動しようとする実践意欲を養う。	○地域に、風習やしきたりがあるか。どのようなものか。 ○「ちゃんとお隣さんとの境も掃くやで！ 挨拶もしてな！」と母から言われたときの「僕」の気持ちを考えよう。 ○お隣さんの凛とした姿を見て、「僕」はどんなことを考えたのだろうか。 ○「僕」が「門掃き」をおとて気づいたのはどんなことだったのだろうか。 ○身近にできる目配り、気配りにどんなものがあるだろう。	◆「門掃き」に込められた社会連帯の大切さについて深く考えられているような発言や記述が見られたか。 ◇他者への助け合い、目配り、気配り、社会連帯についての発言や感想を引き出せすことができたか。	社会、数 学、特別活動
	30	包む	C-(17)	我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	日本文化の心	我が国の優れた伝統と文化についての理解を深め、そこに込められた「日本人」に気づき、大切にしようとする心情を育てる。	○「ふるしき」はどんなことに使つか、知っているか。 ○筆者が「包む」ということに対して、どのような思いをもっているだろう。 ○現代の日本の若者に、包み方にこだわった文化が生きているのはなぜだろう。 ○筆者が「心かざら包んでみよう」 ○包めたる近の心とちろへ持っていく。包みをほどこいてから、心を込めて渡してみよう。 ○包んで渡した体験をもとに、「包む」という行為は、どのような心の表れだと思うか、話し合おう。 ○包むことを大切にするほかに、日本の文化の特質として何があるか考えてみよう。	◆我が国の伝統と文化のよさに興味をもち、「日本人」の心奥深さに気づく発言や記述があったか。 ◇ふるしき包みの体験をおとて、ふるしきのよさを伝統・文化の観点から見なめさせることができたか。	社会、技術・家庭
	31	命を見つめて一猿渡さんの六四十六日一	D-(19)	生命の尊さ	懸命に生きる	限りある生命を懸命に生きることの大切さを理解し、互いに支え合って生きようとする心情を養う。	○「生きていく」と感じるのとは、どんなときか。 ○お母さんから病気のことを聞かされた唯さんは、どんな気持ちだったのだろうか。 ○医師と治療方針を話し合う唯さんは、どんなことを考えていたのだろうか。 ○唯さんの命を支え続けたのは、どんな思いだったのだろうか。 ○限りある命を懸命に生きることの素晴らしさについて考えてみよう。	◆かけがえのない生命を大切に、互いに支え合って生きること感謝しようとする発言や記述が見られたか。 ◇唯さんの状況や弁論をもとに、問い返しや深める発問を行い、生命の尊さについて深く考えさせることができたか。	保健体育

2月 (3時間)	32	足袋の季節	D-(22)	よりよく生きる喜び	強く気高く生きる	人間にある弱さと醜さを自覚しながらも、強く気高く、人間として生きる喜びを見出そうとする態度を深める。	<p>○「私」は日々どのような生活をしていたのだろうか。</p> <p>○「私」はどうしてこのような行動をしたのだろうか。何が問題だったのか考えてみよう。</p> <p>○「私」は、悪いと思っても、なぜ、「うん」とうなずいて四十銭を受け取ってしまったのだろうか。</p> <p>◎「私」の苦しみやそれを乗り越えていこうとする生き方から、「人が強く気高く生きる」ということについて話し合い、自分の考えをまとめよう。</p> <p>○「私」は「あのおばあさんが、私にくれた心を、今度は私が誰かに差し上げなければならない」と述べている。私にくれた心とは何か。</p> <p>○今日の学習から、自分の生き方に今後生かしていきたいことはなんだろう。</p>	<p>◆おばあさんの死から、「許しを得られない失敗は人間として決してやらない」と考え生きてきた主人公の思いと深い人間性に共感するような発言や記述が見られたか。</p> <p>◇問題解決的な学習や心情に共感する授業展開によって、前向きに生きようとする考えを深めさせ、人間として後悔は決してしないと考えさせる授業構想であったか。</p>	国語
	33	初心	A-(4)	希望と勇氣、克己と強い意志	初心に戻る	目標や希望をもって生活することの大切さや意義を理解し、その達成を目指し、困難などがあっても強い意志でやり遂げようとする態度を育てる。	<p>○井上康生さんについて知っていることを挙げよう。</p> <p>○父に「僕は柔道をするために生まれてきたと思う。」と言った康生さんは、どのような気持ちだったのだろうか。</p> <p>○大会で畳にたたきつけられたとき、康生さんはどのような気持ちだっただろう。</p> <p>○康生さんはどのような思いで「これからの康生を見ていてください。」と心の中で答えたのだろうか。</p> <p>◎表彰台に上がって、母の遺影を取り出したとき、康生さんはどんなことを考えていたのだろうか。</p> <p>○「初心に戻る」とは、どういうことなのだろうか。</p>	<p>◆目標達成のために、努力したり困難を乗り越えたりすることの意義についての発言や記述が見られたか。</p> <p>◇問い返しの発問などから、多面的・多角的に深く考えさせることができたか。</p>	社会、保健 体育
3月 (2時間)	34	避難所にて	A-(2)	節度、節制	節度・節制の大切さ	節度ある生活や節制に心掛けるために、周りの人の生活を見つめることで自分の生活を見直し、思慮深く内省しようとする態度を養う。	<p>○(震災時の避難所の写真を見せて)この写真は何の写真だと思うか。</p> <p>○「よろずボランティア相談所」に居づらくなって、「私」たちがその場を離れたのはなぜだろう。</p> <p>○弟がボランティアを運んでいる姿に、「私」が心を揺さぶられたのはなぜだろう。</p> <p>◎「私」たちが避難所の皆さんへの貼り紙で伝えたかったのはどんなことだろう。</p> <p>○調和のある充実した生活を送るために、大切なことをまとめよう。</p> <p>○「しあわせ運べるように」にはどのようなメッセージが込められているだろう。</p>	<p>◆周りの人たちが困難な状況を乗り越え生活するために力を合わせることに気づき、自分もそうした生き方を大切さにしていこうとする発言や記述が見られたか。</p> <p>◇写真や映像などの資料を提示することで、当時は幼くて何もできなかった人々の思いやボランティア活動に従事した人々の思いに共感させることができたか。</p>	技術・家庭、総合的 な学習の時間
	35	きいちゃん	C-(14)	家族愛 家庭生活の充実	家族のきずな	自分も家族にとってかけがえない存在であることに気づき、家族の一員としての役割を果たそうとする心情を育てる。	<p>○きいちゃんがいつもさびしうだったのは、どうしてだろう。</p> <p>○きいちゃんは、なぜ「生まれてこなければよかったのに……。」と言ったのだろうか。</p> <p>○結婚式に出られなくなったきいちゃんは、どんな思いで、ゆかたをぬい続けたのだろうか。</p> <p>◎きいちゃんが「生んでくれてありがとう。」とお母さんに話したのは、なぜだろう。</p> <p>○家族を大切にすることは、どういうことだろう。</p>	<p>◆きいちゃんの心の変化や言動をとおして、きいちゃんの家族のそれぞれの思いを感じ取るだけでなく、生徒自身の家族への思いや、将来の家庭生活の在り方に思いをはせている発言や記述があったか。</p> <p>◇きいちゃんの心の変化が生き方の姿容につながっていたことについて、十分に意見を交換させることができたか。</p>	社会、家庭

# 年間指導計画 ・第3学年

**学校の教育目標** 深とした「元氣・感動・温もり」のある生徒の育成  
**学年の重点項目** 道徳の時間において、級友の考えから得た新たな考えを発表し、より深い価値に目覚めさせる。 ・個性を伸ばし、自己実現をめざす実践力を育てる。  
 ・地域社会の一員としての自覚を深め、郷土を愛する心を養うとともに、よりよい社会の実現のために、努力する態度を養う。

月	教材名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問(◎は中心発問)	評価のポイント (◎ねらいについて、◎指導方法について)	各教科等
4月 (3時間)	1	銀メダルから得たもの	A-(4) 希望と勇気、克己と強い意志	より高い目標を設定し、その実現のために努力や希望、勇気の必要性を理解するとともに、困難や失敗を乗り越えてやり遂げようとする実践	◎吉田選手は、どうして試合が終わったあとでもマットの上に伏せたままのいるのだろうか。 ◎吉田選手は、小さなときからどんな気持ちでスプリングに打ち込んできたのだろうか。 ◎道場へやってくる子どもとの出会いで、吉田選手はどのような気持ちに変化したのだろうか。 ◎「金メダルよりも得られるもの」とは、どんなものだろうか。 ◎東アフリカ(ケニア)についてどんなイメージをもっているか。 ◎「僕」はアフリカへ旅立つとき、どんな気持ちだったのだろうか。また、恋人はどんな気持ちだったのだろうか。 ◎「僕」の言う「現在」を生きていることに思いがたらないとは、何を意味しているのだろうか。 ◎「僕」はなぜ、「風に向かって立つライオンでありたい」と考えたのだろうか。 ◎あなたが「僕」へメッセージを送るとすると、どんなメッセージになるだろうか。	◎目標に向かって諦めずに努力する大切さや、自分に打ち克つ強い意志の重要性を捉えた発言や記述が見られたか。 ◎写真や発問などから、より高い目標を目指すうえで大切なことを、生徒自身の経験をもとにした視点から、深く考えさせることができたか。	保健体育
	2	風に立つライオン	D-(22) よりよく生きる喜び	内なる弱さや向き合い、それを克服することで生きることの喜びを見出すこととする実践意欲を育てる。	◎グループになって、次のことを話し合おう(大切なお客様を玄関で出迎えるとき、どのように出迎えればよいか、お客様が席を立て、玄関から帰るとき、どのように見送ればよいか)。 ◎①で話し合った、出迎え方を実際に体験し、そのときの思いを言葉にしてみよう。 ◎出迎え方を体験したら、見送り方も体験し、そのときの思いを言葉にしてみよう。 ◎②と③の役割を入れ替えてやってみよう。 ◎「出迎え三步、見送り七歩」を読んで、体験したこととあわせて次のことを話し合おう(体験したことと筆者の言う「もてなし」の極意)とあわせて「共通していたこと」、「違っていたこと」は、どんなところだったか。お客様と接するとき、どんな心構えが大切か。 ◎孝は、どんな気持ちから「みんながいって言ってんだから、いいんじゃない。」と言ったのだろうか。 ◎先生の話聞いて、何かが変わったように孝が感じたのはどうしてか。 ◎十二神将像を調べた孝が、感動を覚えたのはなぜだろう。 ◎日本の伝統文化を知ること、どんなことにつながっていくのだろうか。	◆人間として生きることの喜びを見だし、その喜びを言葉に表すことによる実践意欲が発見されたか。 ◎問い返しや補助発問で話し合いを活発にすることによって、考え議論する道徳を実現することができたか。	音楽、総合的な学習の時間
	3	出迎え三步、見送り七歩	B-(7) 礼儀	礼儀は形と心が溶け合ったものであることを理解し、相手に対して敬愛する気持ちを自然と態度で示そうとする実践意欲を育てる。	◎中村医師は、イギリスの病院で何に気づいたのだろうか。 ◎中村医師は、外国人選手からどのようなことを学んだのだろうか。 ◎働く場所を作ろうと決意した中村医師の思いを考えよう。 ◎中村医師は、どんな気持ちから「彼らの生きがいを見失わせてはいけない。」と考えたのだろうか。 ◎社会の中で生きる自信と喜びとはなんだろうか。 ◎あなたは自分の祖父母のことをどう思っているか。 ◎問題集が見つけたときや祖母の手から貰った物かごをひったくったときの「僕」は、どんな気持ちだったのだろうか。 ◎祖母のノート最後の空白のページにぼつんとじんじんだインクの跡を見て、「僕」はどんな気持ちになったのだろうか。 ◎祖母と並んで草取りをする「僕」は、どんなことを考えていたのだろうか。 ◎家族みんなの幸せについて、深く考えてみよう。	◆話し合いや体験中の態度や様子に、相手を敬愛しようとする思いが見られたか。 ◎孝の発言や記述に見られたか。 ◎孝の気持ちに共感し、自分も伝統と文化の価値を継承し、新たな文化を創造しようとする意欲と態度を育てることができたか。	国語、特別活動
	4	昔と今を結ぶ糸	C-(17) 我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	日本人としての自覚を深め、受け継がれてきた歴史や伝統文化の素晴らしさを理解し、発展させていく態度を培う。	◎中村医師は、イギリスの病院で何に気づいたのだろうか。 ◎中村医師は、外国人選手からどのようなことを学んだのだろうか。 ◎働く場所を作ろうと決意した中村医師の思いを考えよう。 ◎中村医師は、どんな気持ちから「彼らの生きがいを見失わせてはいけない。」と考えたのだろうか。 ◎社会の中で生きる自信と喜びとはなんだろうか。 ◎あなたは自分の祖父母のことをどう思っているか。 ◎問題集が見つけたときや祖母の手から貰った物かごをひったくったときの「僕」は、どんな気持ちだったのだろうか。 ◎祖母のノート最後の空白のページにぼつんとじんじんだインクの跡を見て、「僕」はどんな気持ちになったのだろうか。 ◎祖母と並んで草取りをする「僕」は、どんなことを考えていたのだろうか。 ◎家族みんなの幸せについて、深く考えてみよう。	◆先人が育んだ伝統と文化の素晴らしさに気づき、自らも伝統と文化を受け継ぐ役割を担おうという意識が発言や記述に見られたか。 ◎孝の気持ちに共感し、自分も伝統と文化の価値を継承し、新たな文化を創造しようとする意欲と態度を育てることができたか。	社会、特別活動
5月 (3時間)	5	No Charity, but a Chance!	C-(12) 社会参画、公共の精神	自分たちが生活する社会に自ら進んで参画し、よりよい社会を実現しようとする実践意欲を育てる。	◎中村医師は、イギリスの病院で何に気づいたのだろうか。 ◎中村医師は、外国人選手からどのようなことを学んだのだろうか。 ◎働く場所を作ろうと決意した中村医師の思いを考えよう。 ◎中村医師は、どんな気持ちから「彼らの生きがいを見失わせてはいけない。」と考えたのだろうか。 ◎社会の中で生きる自信と喜びとはなんだろうか。 ◎あなたは自分の祖父母のことをどう思っているか。 ◎問題集が見つけたときや祖母の手から貰った物かごをひったくったときの「僕」は、どんな気持ちだったのだろうか。 ◎祖母のノート最後の空白のページにぼつんとじんじんだインクの跡を見て、「僕」はどんな気持ちになったのだろうか。 ◎祖母と並んで草取りをする「僕」は、どんなことを考えていたのだろうか。 ◎家族みんなの幸せについて、深く考えてみよう。	◆よりよい社会を実現するために自分にはどのような貢献ができるか、実践意欲や態度につながる発言があったか。 ◎中心発問で、ともに生きる社会に自ら進んで参画しようとする中村医師の思いを考えさせることができたか。	社会、保健体育、総合的な学習の時間
	6	一冊のノート	C-(14) 家族愛、家庭生活の充実	一冊のノートに書かれた祖母の苦悩や不安、家族への思いや信頼し、互いに励まし高め合い、協力し合おうとする態度を育てる。	◎どんなときに楽しいと感じるか。 ◎「私」は、子ちゃんに対してとった行動をいまだに悔いている。「私」のどんなことが問題だったのだろうか。問題と考える場面や発言、行動と、そう考える理由をまとめよう。 ◎T子さんが最後の二行に書いたことには、どんな思いが込められているだろうか。 ◎悪いと思いつながら「私」が「T子ちゃんにしては、どんなことの中にある。人間としての問題は何かの話を話し合ってみよう。 ◎グループで話し合った内容を発表して、学級全体で「いじめ」の根深さについて考えよう。 ◎「私」が、自分の行いを悔いて生きてきたことについて、これからの自分の生き方に	◆「僕」に共感しながら、祖母の苦悩や不安、自分の家族に思いを馳せる発言や記述が見られたか。 ◎問い返しや補助発問から、自分の立場で考えさせることができたか。	技術・家庭
	7	卒業文集最後の二行	C-(11) 公正、公平、社会正義	いじめの非情さへの理解を深め、差別や偏見を見抜き、人間として許されないことと許さない態度を育てる。	◎「私」は、子ちゃんに対してとった行動をいまだに悔いている。「私」のどんなことが問題だったのだろうか。問題と考える場面や発言、行動と、そう考える理由をまとめよう。 ◎T子さんが最後の二行に書いたことには、どんな思いが込められているだろうか。 ◎悪いと思いつながら「私」が「T子ちゃんにしては、どんなことの中にある。人間としての問題は何かの話を話し合ってみよう。 ◎グループで話し合った内容を発表して、学級全体で「いじめ」の根深さについて考えよう。 ◎「私」が、自分の行いを悔いて生きてきたことについて、これからの自分の生き方に	◆いじめがいかに差別的で人間として許されないものであり、加害者が相手の痛みを無視し、傲慢であることに気づくような発言や記述があったか。 ◎主人公の心情理解のみでなく、生徒が自分自身の問題として捉え、今後の人生に生かして行こうとする実践意欲と態度を高められる授業構想であったか。	特別活動
6月 (4時間)	8	電車の中で	B-(6) 思いやり、感謝	心の通い合いのよさに気づき、他者の立場を尊重しながら思いやりの心をもって人に接しようとする態度を養う。	◎「僕」は、子ちゃんに対してとった行動をいまだに悔いている。「私」のどんなことが問題だったのだろうか。問題と考える場面や発言、行動と、そう考える理由をまとめよう。 ◎T子さんが最後の二行に書いたことには、どんな思いが込められているだろうか。 ◎悪いと思いつながら「私」が「T子ちゃんにしては、どんなことの中にある。人間としての問題は何かの話を話し合ってみよう。 ◎グループで話し合った内容を発表して、学級全体で「いじめ」の根深さについて考えよう。 ◎「私」が、自分の行いを悔いて生きてきたことについて、これからの自分の生き方に	◆お互いが他者の立場を尊重することで心の通い合いが生まれることに気づき、思いやりの心をもって人に接しようとした発言や記述が見られたか。 ◎二つの場面での登場人物の行為と心情を比較することで、思いやりの心をもって人に接する大切さについて深く考えさせることができたか。	社会、技術・家庭、総合的な学習の時間、特別活動
	9	違うんだよ、健司	B-(8) 友情、信頼	友情の尊さを理解するとともに、友達をよく理解者として心から信頼し、互いに励まし高め合い、協力し合おうとする態度を育てる。	◎天井を見つめ、深いため息をついた杉原は、どんな思いだったのだろうか。 ◎許可が出なくても、涙みず二度目の電報を送る杉原には、どんな思いがあったのだろうか。 ◎「皆さんにゴザを発給します。」と叫んだとき、杉原はどんなことを考えていたのだろうか。 ◎世界のどこにいても、人間として正しいことを行い、世界平和に力を尽くすために	◆「僕」になりにくいうえ、共感場面や葛藤場面とおして、本当の友情とは何かに気づいた発言や記述が見られたか。 ◎生徒の意見を取り上げて問い直すなど、話し合いを深めることができたか。	特別活動
	10	命のラジック	C-(18) 国際理解、国際貢献	国際的視野に立ち、人類愛について理解を深め、世界の平和と人類の幸福に貢献しようとする心情や態度を育てる。	◎天井を見つめ、深いため息をついた杉原は、どんな思いだったのだろうか。 ◎許可が出なくても、涙みず二度目の電報を送る杉原には、どんな思いがあったのだろうか。 ◎「皆さんにゴザを発給します。」と叫んだとき、杉原はどんなことを考えていたのだろうか。 ◎世界のどこにいても、人間として正しいことを行い、世界平和に力を尽くすために	◆ユダヤ人を救おうと決意した杉原千蔵をおして、世界の平和や人類の幸福を大切に思う発言や記述が見られたか。 ◎外交官としての職責や家族の安全と、人種を越えた命の大切さの間で苦悩する杉原千蔵の心の動きをとおして、多面的・多角的に深く考えさせることができたか。	社会、外国語、総合的な学習の時間
7月 (2時間)	11	エリカー奇跡のいのち	D-(19) 生命の尊さ	生命の尊さを理解し、かけがえない自他の生命を尊重する態度を養う。	◎天井を見つめ、深いため息をついた杉原は、どんな思いだったのだろうか。 ◎許可が出なくても、涙みず二度目の電報を送る杉原には、どんな思いがあったのだろうか。 ◎「皆さんにゴザを発給します。」と叫んだとき、杉原はどんなことを考えていたのだろうか。 ◎世界のどこにいても、人間として正しいことを行い、世界平和に力を尽くすために	◆生かされていることの尊さや生命のつながり、かけがえない生命を軽たく扱ってはならない態度が発言や記述に見られたか。 ◎母親や育ててくれた女性の思いと「わたしの星」にかける思いを考えさせることで、生命の尊さについて深く考えさせることができたか。	社会
	12	新しい夏のはじまり	A-(3) 向上心、個性の伸長	自己を見つめ、これまでの自分を冷静かつ客観的に振り返るとともに、経験を生かした自分らしい新しい生き方をしようとする態度を育てる。	◎天井を見つめ、深いため息をついた杉原は、どんな思いだったのだろうか。 ◎許可が出なくても、涙みず二度目の電報を送る杉原には、どんな思いがあったのだろうか。 ◎「皆さんにゴザを発給します。」と叫んだとき、杉原はどんなことを考えていたのだろうか。 ◎世界のどこにいても、人間として正しいことを行い、世界平和に力を尽くすために	◆自分自身を見つめ、経験を活かした生き方をしようという発言や記述が見られたか。 ◎やっていたことが無意味だったのではないかと捉えていた主人公が、それに意味を見出そうと心情を変化させたことに気づかせることができたか。	保健体育、特別活動
9月 (4時間)	13	「稲むらの火」余話	C-(16) 郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	郷土のために尽くした先人の生き方を理解し、自らも地域社会の一員としての帰属意識をもち郷土に貢献しようとする意欲を育てる。	◎天井を見つめ、深いため息をついた杉原は、どんな思いだったのだろうか。 ◎許可が出なくても、涙みず二度目の電報を送る杉原には、どんな思いがあったのだろうか。 ◎「皆さんにゴザを発給します。」と叫んだとき、杉原はどんなことを考えていたのだろうか。 ◎世界のどこにいても、人間として正しいことを行い、世界平和に力を尽くすために	◆郷土に対する自分自身の想いを認識し、郷土に貢献していきたいという発言や記述が見られたか。 ◎浜口儀兵衛への称賛だけでなく、生徒自身に置き換えて考察させることができたか。	社会、総合的な学習の時間
	14	失った笑顔を取り戻す	C-(13) 勤労	働くことによって社会や他者の生き方を支えるという仕事の意義を理解し、社会に貢献する生き方をしようとする実践意欲を高める。	◎天井を見つめ、深いため息をついた杉原は、どんな思いだったのだろうか。 ◎許可が出なくても、涙みず二度目の電報を送る杉原には、どんな思いがあったのだろうか。 ◎「皆さんにゴザを発給します。」と叫んだとき、杉原はどんなことを考えていたのだろうか。 ◎世界のどこにいても、人間として正しいことを行い、世界平和に力を尽くすために	◆日井さんの心情と自己のさまざまな体験を対比させ、社会貢献の視点で仕事の意義について考えているような発言や記述が見られたか。 ◎さまざまな体験活動と関連づけながら、将来に目を向けよう。仕事が生かす社会貢献につながることを自覚させたような発言が見られたか。	社会、保健体育、技術・家庭、総合的な学習の時間、特別活動
	15	言葉の向こうに	B-(9) 相互理解、寛容	それぞれの立場を尊重し、いろいろなものの見方や考え方があることを理解して、寛容の心をもとうとする態度を育てる。	◎天井を見つめ、深いため息をついた杉原は、どんな思いだったのだろうか。 ◎許可が出なくても、涙みず二度目の電報を送る杉原には、どんな思いがあったのだろうか。 ◎「皆さんにゴザを発給します。」と叫んだとき、杉原はどんなことを考えていたのだろうか。 ◎世界のどこにいても、人間として正しいことを行い、世界平和に力を尽くすために	◆自分の発する言葉の向こうにそれを受け取る他者がいることや、異なる意見や考えを受け入れることの大切さを理解した発言や記述があったか。 ◎「自分」+11の部分で、話し合い活動などにより、多面的・多角的に考えさせることができたか。	国語、技術・家庭
16	臓器ドナー	D-(19) 生命の尊さ	臓器提供という現代的な課題を通して、生命の尊さを深く理解し、自他の生命をかけたがえのないものとする尊重する態度を育てる。	◎天井を見つめ、深いため息をついた杉原は、どんな思いだったのだろうか。 ◎許可が出なくても、涙みず二度目の電報を送る杉原には、どんな思いがあったのだろうか。 ◎「皆さんにゴザを発給します。」と叫んだとき、杉原はどんなことを考えていたのだろうか。 ◎世界のどこにいても、人間として正しいことを行い、世界平和に力を尽くすために	◆臓器提供について自分の考えをもち、仲間の考えを受け入れ、より生命に対する畏敬の念を深め、尊重するよう発言や記述が見られたか。 ◎一人ひとりの考えを引き出し、共有し、さらに自分に立ち返ることで、生命のかけがえのないさを感じさせる授業展開になっていたか。	理科	

10月 (4時間)	17	iPS細胞で 難病を治した たい	A-(5)	真理の探 究、創造	夢の実 現	よりよく生きるために、真 実を大切にし、真理を探 究して新しいものを生み 出すという実践意欲を 育てる。	○iPS細胞について、知っていることを話し合おう。 ○二度の大きな挫折を経験し、山中さんはどんな気持ちだっただろう。 ○iPS細胞の作成に成功したのは、何がきっかけだっただろう。 ○山中さんが夢の実現に向けて走り続けているのは、どうしてだろう。 ○新しいものを生み出すときに大切な心はなんだろう。	◆よりよく生きたいという願いや、新しいものを創造し ていくことへの意欲を示す発言や記述が見られたか。 ○幾度も挫折を乗り越えながら研究を進めている山 中さんのモチベーションの核となるものを話し合い、 自分自身のこととして考えさせることができたか。	理科、総合 的な学習の 時間
	18	二通の手紙	C-(10)	違法精 神、公德 心	法やきま りの意義	法やきまりの意義を理 解し、それを進んで守 るとともに、そのよりよ い方について考え、規 律ある社会の実現に努 める態度を育てる。	○私たちは日常、どんな規則やきまりで生活しているだろう。 ○「二通の手紙」を読んで、何が問題だと感じたかまめよう。 ○元さんが、二通の手紙を読んだとき、それぞれ、どんなことを考えたのだろう。 ○元さんが、初めて考えさせられたことは何か考え、話し合おう。 ○法やきまりは、なんのためにあるか、法やきまりがなかったらどうなるのか、に ついて話し合おう。 ○法やきまりについて、どのように考えていきたいと思いますかまとめてみよう。	◆法やきまりの意義について理解しようとし、そのより よい在り方について深く考えているような発言や記述 があったか。 ○話し合いをとおして、規則は何のためにあるのかを 深く考えさせることができたか。	社会
	19	命の大切さ	C-(11)	公正、公 平、社会 正義	豊かな 人権感	自分の立場のみ主張す るのではなく、他者に 目をつけ、差別や偏見 のない社会の実現に努 めようとする態度を育 てる。	○好奇の視線で見られた経験はないか。 ○入院したばかりの「僕」はどんな思いでいたのだろう。K君との出逢いを「僕」はど う思っていたのだろう。 ○病棟から一歩外に出た「僕」は、外來の大勢の人からどんな目で見られ、どう感じ たのだろう。 ○中学校の同級生から「なんだ髪があるじゃん」と言われたとき、「僕」はどんな思い だったのだろう。 ○「僕」はどんな思いから「彼にありがとうと言いたい。」と思ったのだろう。 ○差別や偏見のない社会の実現のために、私たちはどうすればよいのだろう。 ○最近「自分で決めて行動した」と、自信をもって言えることがあるか。 ○母親から町内会の共同作業に参加することを頼まれ、黙って台所を出た時は、どん なことを思ったのだろう。 ○ザク、ザクと草を刈る時は、どんな気持ちだったの。 ○朝は、どうして自分から草や枝を集めて運び始めたのだったの。 ○いつものカーが甘く感じたのはどうしてだろう。 ○自ら考え、行動することの素晴らしさについて考えてみよう。	◆発言や記述から、差別や偏見のない社会の実現に 努めようとする態度が見られたか。 ○問い返しや補助発問で話し合いを活発にすること によって、考え議論する態度を実現することができたか。	社会
10月	20	町内会デ ビュー	A-(1)	自主、自 律、自由 と責任	自律的 な生き方	自主的に考え、自らを律 し、自分の決めたことを 実行しようとする判断 力を養う。	○マタニティマークを知っているか。またこのマークをつけている人がいたらどうする か。 ○マタニティマークをつけている人の気持ちを考えてみよう。 ○アンケート「マタニティマークをつけたときの周囲の反応は？」に対するイヤな顔 をされたという回答について、あなたはどう思うだろう。 ○よりよい社会生活を築き上げるために、どのような行動がとれるか考えてみよう。	◆よいと思ったことを自分の意志で行動する大切さを 伝えるような発言や記述があったか。 ○主人公の動機の変化を考えさせることをとおして、 自主、自律の大切さを感じさせることができたか。	特別活動
	21	自分・相手・ 周りの人	C-(12)	社会参 画、公共 の精神	公共の 場での 心構え	公共の場での心構えを 理解し、さらに一人ひと りが協力し、誰もが安 心して生活できる社会 をつつていくという意 欲を育てる。	○母に「食生活」を促されたときの「私」の気持ちを考えてみよう。 ○「私」が描く夢のアイディアに素直に賛成できなかったのは、どうしてだろう。 ○「食生活で新しい世界を知った」という「私」は、どんなことを考えたのだったの。 ○身近な人への「感謝の言葉」を考えてみよう。	◆公共の場での心構えを理解し、積極的によりよい 社会の実現のために自ら参画しようとする発言や態度 が見られたか。 ○教材提示によって、社会の課題に気づき、安心して 生活できる社会にするために自分に何ができるかを 考えさせることができたか。	数学、美術
11月 (4時間)	22	塩むすび	B-(6)	思いや り、感謝	感謝の 心に応 える	家族などの支えや多く の人々の善悪により、日 々の生活や自分がある ことに感謝し、進んで周 圍に応えようとする態度 を育てる。	○「川端」の写真から、特徴を挙げてみよう。 ○針江地区の人々は、「川端」や水路といった水文化とどのように生きてきたの だろう。 ○針江生水の編委員会」を発足しようとした針江地区の人々は、どのようなこと を考えたのだったの。 ○「水も宝なら、ここで暮らす人も宝である。」という委員会長の言葉には、どん な意味が込められているのだったの。	◆「川端」が人々の暮らしにどのように根づき、生活に 溶け込んでいるのかについて理解を深め、人間と自 然との共生の在り方を理解し、自然愛護に努めよう とする発言や記述が見られたか。 ○「自分+1」の部分で、話し合い活動などにより、 多面的・多角的に考えさせることができたか。	技術・家庭 総合的な学 習の時間
	23	「川端」の ある暮らし	D-(20)	自然愛 護	自然と ともに 生きる	人間は自然の中で生か されていることを自覚し、 自然環境を大切にす るとともに、自分ので きる範囲で自然愛護に 努める態度を育てる。	○（東山魁夷の肖像や作品を見せて）みんなはこの絵からどのような印象をうける か。 ○筆者は美ヶ森高原の自然をどのように見つめ、感じ取っていたのだったの。 ○筆者が、熊木城からの眺めに涙が落ちそうになるほど感動したのはなぜだろうか。 ○「私は、生きているというよりも生かされている」という言葉には、どんな思いが込 められているのだったの。 ○中学校を卒業して五年後、みんなは何をしているのだったの。 ○川崎くんが同意を求めたときと、「あ、ああ。そうだな。」と言ってしまった「僕」はど んな気持ちだったのだったの。 ○「小林さんは恥ずかしがらなくなりましたよ！ あの時、輝いていたと、俺は思うよ。」と 言ったとき、「僕」はどんな気持ちだったのだったの。 ○ゴリラのまねをした小林さんは、「僕」はなぜ好きになったのだったの。 ○人を好きになるということとは、どういうことだろう。	◆「川端」が人々の暮らしにどのように根づき、生活に 溶け込んでいるのかについて理解を深め、人間と自 然との共生の在り方を理解し、自然愛護に努めよう とする発言や記述が見られたか。 ○「自分+1」の部分で、話し合い活動などにより、 多面的・多角的に考えさせることができたか。	社会、理科
	24	風景開眼	D-(21)	感動、畏 敬の念	自然へ の畏敬	自然の神秘に感動し、 人間の力を超えたもの への畏敬の念を深めよ うとする心情を育てる。	○電夫は父のあとを継いで能楽師になることをなぜ決まかねていたのだったの。 ○父の姿が何か違ってきたのはどうしてだろう。 ○友達のような質問を、電夫が父にできなかったのはどうしてだろう。 ○父が厳しい指導で能楽を学ばせようとした理由を、電夫が真剣に考えてみよう と思っただけではなぜだろう。 ○文化や芸術を受け継ぐために、どんなことを大切にすればよいのだったの。	◆筆者が見た「輝く生命の姿」を考え、自然の神秘に 感動し、人間の力を超えたものへの畏敬の念につ いて深く考えようとしている様子が見られたか。 ○発問により、筆者の感動に共感しながら自然に対 する畏敬の念を抱き、謙虚な気持ちで生きていこう とする発言や記述を引き出すことができたか。	社会、美術
12月 (2時間)	25	ゴリラのま ねをした彼 女を好きに なった	B-(8)	友情、信 頼	人を好 きにな る	異性への理解を深め、 相手の内面的なよさを 認め、互いの心を通さ せようとする心情を育 成する。	○電夫は父のあとを継いで能楽師になることをなぜ決まかねていたのだったの。 ○父の姿が何か違ってきたのはどうしてだろう。 ○友達のような質問を、電夫が父にできなかったのはどうしてだろう。 ○父が厳しい指導で能楽を学ばせようとした理由を、電夫が真剣に考えてみよう と思っただけではなぜだろう。 ○文化や芸術を受け継ぐために、どんなことを大切にすればよいのだったの。	◆異性を尊重し、互いに高め合う関係を築くこと の大切さに触れる発言や記述があったか。 ○問い返しの発問などから、具体的かつ深く考えさ せることができたか。	保健体育、 総合的な学 習の時間
	26	父は能楽師	C-(17)	我が国の 伝統と文 化の尊重 、重宝を 愛する態 度	日本の 文化を 受け継 ぐ	先人の残した有形無形 の文化遺産の中に優れ たものを見出し、それ を生み出してきた精神に 学び、継承し発展させ ようとする心情を養う。	○電夫は父のあとを継いで能楽師になることをなぜ決まかねていたのだったの。 ○父の姿が何か違ってきたのはどうしてだろう。 ○友達のような質問を、電夫が父にできなかったのはどうしてだろう。 ○父が厳しい指導で能楽を学ばせようとした理由を、電夫が真剣に考えてみよう と思っただけではなぜだろう。 ○文化や芸術を受け継ぐために、どんなことを大切にすればよいのだったの。	◆電夫の内面的成長から学んだことを基に、能楽など の伝統文化を受け継ぎ発展させることの意味や意義 について考えている発言や記述があったか。 ○主人公の内面変化を多面的・多角的に理解させるため の的確な発問ができたか。	社会、総合 的な学習の 時間
	27	独りを慣 む	A-(2)	節度、節 制	自制す る心	望ましい生活習慣を身 につけ、充実した人生 を送るために、節度を守 り節制し、調和のある 生活を自ら実践しよ うとする態度を養う。	○オマダとわかっていても、ついついてしまいうる悪い癖はないだろうか。 ○独り暮らしをするに当たって「私」は、どんな気持ちだったのだったの。 ○独り暮らしで得た自由について、「私」の考えはどのように変わったのだったの。 ○「私」は、「独りを慣む」ことと、「問題」と言っているのだったの。 ○「私」は、「独りを慣む」ために、どんなことを大切にしようと考えているのだったの。 ○なぜ、「独りを慣む」心をもっていることが大切なのだったの。	◆人生により豊かにするためには望ましい生活習慣を 身につけることが大切であり、それを実践していこう とする発言や記述が見られたか。 ○教材をとおして「自制」の意義を理解させ、問い返 しの発問で、道徳的価値を多面的・多角的に深く考え させることができたか。	国語、技術・ 家庭
1月 (3時間)	28	私も高校生	A-(1)	自主、自 律、自由 と責任	自分で 決めた こと	主体的に自分の生き方 を考え、やろうと決ま たことを誠実に実行し、 その結果に責任をもつ 態度を育てる。	○「私」は、悪夢をこぼしてしまっただけで、どんな気持ちになったのだったの。 ○「私」は、どんなことを思っ、通信制高校進学を決意したのだったの。 ○四年間学び続けることができたのは、「私」にどんな思いがあったからだろう。 ○あなたが住む街の未来のために、できることを考えてみよう。	◆よりよい人生に向けて、主体的に考え誠実に実行し ようとする発言や記述が見られたか。 ○筆者の誇りある生き方に共感させ、自らの生き方 について考えさせることができたか。	総合的な学 習の時間
	29	ワンス・ア ポン・ア・ タイム・ イン・ ジャパン	C-(10)	違法精 神、公德 心	規律あ る社会	法やきまりの意義を理 解し、それを進んで守 るとともに、そのよりよ い方について考え、規 律ある社会の実現に努 める態度を育てる。	○この人はモースというアメリカ人だが、何をした人か知っているか。 ○モースが考えるあたりまえの心遣いとはどのようなことだろうか。 ○現金と懐中時計が部屋に置いていこうと言われたとき、モースはどう思った のだったの。 ○モースの体験から明治期の日本のよさを話し合おう。また、現代の日本をモースに 伝えてみよう。	◆社会の規律のために法やきまりを守ることの大切 さについての意見や記述があったか。 ○問い返しの発問をとおして、多面的・多角的な見 方や考え方を引き出すことができたか。	社会、外国 語
	30	サトシの 一票	C-(12)	社会参 画、公共 の精神	よりよ い社会 の実現	社会の一員としての権 利を積極的に理解し、主 体的に社会に参画する こと、よりよい社会の 実現に寄与しようとし る態度を養う。	○選挙に対して、どんなイメージをもっているか。 ○選挙は俺たちの未来を左右する、大切な機会」と兄に言われて、サトシは何を思っ たのだったの。 ○「この街のこれからのことを考えなきゃいけない」と言う兄の姿から、サトシは何を考 えたのだったの。 ○サトシは「将来の一票」をどのように捉え、どうしようと考えているのだったの。 ○あなたが住む街の未来のために、できることを考えてみよう。	◆「将来の一票」がよりよい社会の実現につながる ことについて気づき、発言や記述に見られたか。 ○話し合い活動をおして、教師の講話などを用い ながら考えを深めることができたか。	社会
2月 (4時間)	31	本とペン で世界を 愛えよう	C-(18)	国際理 解、国際 貢献	世界平 和を考 える	国際的な視野に立っ て、世界の平和と人類 の幸福に貢献しよう とする心情を育てる。	○マララ・ユスフザイについて知っていることはあるか。 ○武装勢力がスワードを支配し、学校へ通えなくなったときマララはどんな気持ち だったのだったの。 ○国連でのスピーチで、マララはどんなことを訴えたのだったの。 ○マララは今、新たにどんなことを目標にしているのだったの。 ○世界平和の第一歩には、どんなことがあるのだったの。	◆マララの姿をとおして、世界平和について自分の こととして考える発言や記述が見られたか。 ○問い返しの発問などから、多面的・多角的に深く 考えさせることができたか。	外国語、総 合的な学習 の時間
	32	あるレジ 打ちの女 性	C-(13)	勤労	自分に 大切な 勤労の 尊さ	主人公の姿を知ること によって、自分の考え 次第で仕事を楽しむこ とを理解し、働くこと の素晴らしさについて学 ぼうとする実践意欲を 深める。	○進路を考えるうえで、就きたい仕事はあるか。 ○最初、主人公の女性は、仕事についてどんな考えをもっていたのだったの。 ○最終的に、女性にとって、レジ打ちの仕事は、どんなものに変わったのだったの か。その理由も考えよう。 ○主人公の女性は、なぜレジ打ちの仕事に打ち込むようになったのか話し合おう。 ○人は何のために仕事をするのか、また仕事とはどんなものかと思おうかまとめてみ よう。 ○俳優として世界のスターになって、オーダーはどんな思いで受けたのだったの。 ○紛争地帯の子供たちを見て、オーダーは何を感じたのだったの。 ○ユニセフ親善大使となったオーダーは、どんな思いで紛争地帯を訪問し、活動 を続けたのだったの。 ○人間の美しさは、どこにあるのだったの。	◆働くことによって、社会とのつながりが実感できる ことについて気づき、その素晴らしさについてさらに考えよ うとする発言や記述があったか。 ○主人公の仕事に対する価値観も言及できるように、 問い返しや補助発問などを工夫できたか。	総合的な学 習の時間
	33	世界を動 かした美 少女	D-(22)	よりよ く生き る喜び	よりよ く生き る	さまざまな環境の中 で人間としてよりよ く生きようとするこ の大切さを学び、自 分の生き方について の考えを深める。	○東日本大震災の映像(写真)を見せて映像(写真)を見て、どんな感想をもった か。 ○暗闇の中、どんな気持ちで「私」はラジオを聞いたのだったの。 ○祈りのために目を閉じたとき、「私」はどんなことを考えていたのだったの。 ○祖母の言葉や聞いて、どうして「私」の心はさざさわしたのだったの。 ○復興へ向け働く人々を見て、「私」はどんな心のざわめきによって、自分を変え ようとしたのだったの。 ○文化祭の係に立候補するなど、行動を変えた「私」をどう思うか。 ○みんなが大切にしている我が校の「伝統」「校風」と言えば、どんなものが挙げら れるだろうか。 ○南中を卒業する「僕」はどんな中学生だったか。 ○夢や目標があったような気がして、「僕」がどきどきとしたのはなぜか。 ○「僕」が高校でも剣道を続け、先輩たちのコーチにきているのは、どのような思い かだろう。 ○「自分たちの学校のために」と思っただけで、まとめてみよう。	◆発言や話し合い活動への積極的な参加や発言内 容、道徳ノートの記述をとおして、授業の初めよりも 「自分の人生をよりよく生きること」への関心が高ま っている様子が見られたか。 ○授業での発言に対して、その場できちんと評価したり 教師として感想を述べたりすることができたか。	外国語
3月 (2時間)	34	希望	D-(19)	生命の 尊さ	かけが えない 生命	命の重さを、その連続 性、有限性なども含め て理解するとともに、 かけがえのない自他の 生命を尊重しようとし る意欲を高める。	○（東日本大震災の映像(写真)を見せて）映像(写真)を見て、どんな感想をもった か。 ○暗闇の中、どんな気持ちで「私」はラジオを聞いたのだったの。 ○祈りのために目を閉じたとき、「私」はどんなことを考えていたのだったの。 ○祖母の言葉や聞いて、どうして「私」の心はさざさわしたのだったの。 ○復興へ向け働く人々を見て、「私」はどんな心のざわめきによって、自分を変え ようとしたのだったの。 ○文化祭の係に立候補するなど、行動を変えた「私」をどう思うか。 ○みんなが大切にしている我が校の「伝統」「校風」と言えば、どんなものが挙げら れるだろうか。 ○南中を卒業する「僕」はどんな中学生だったか。 ○夢や目標があったような気がして、「僕」がどきどきとしたのはなぜか。 ○「僕」が高校でも剣道を続け、先輩たちのコーチにきているのは、どのような思い かだろう。 ○「自分たちの学校のために」と思っただけで、まとめてみよう。	◆生命の尊さや有限性などを理解し、命を大切にす るために、自分ができることは何かを考えている発言 や記述が見られたか。 ○「私」の気持ちの変化を踏まえようとして、生命の尊 さの視点から、生命の有限性などを発問構成により 深く考えさせることができたか。	社会、総合 的な学習の 時間、特別 活動
	35	お別れ会	C-(15)	よりよ い学校 生活、 集団生 活の充 実	我が校 を愛す る心	自分の学校に対する愛 着を深め、協力して校 風を継承し、発展させ ようとする態度を育 てる。	○みんなが大切にしている我が校の「伝統」「校風」と言えば、どんなものが挙げら れるだろうか。 ○南中を卒業する「僕」はどんな中学生だったか。 ○夢や目標があったような気がして、「僕」がどきどきとしたのはなぜか。 ○「僕」が高校でも剣道を続け、先輩たちのコーチにきているのは、どのような思い かだろう。 ○「自分たちの学校のために」と思っただけで、まとめてみよう。	◆我が校の校風を見だし、愛着をもつとともに、それ を継承し、発展させていこうとする意欲が発言や記 述に見られたか。 ○主人公の心情を追うとともに、自校の校風や伝統を 想起させ、その中で自己の生き方を考えさせること ができたか。	保健体育、 特別活動